

栗東市特別支援教育推進計画(第Ⅱ期:令和3年度~7年度)について

1. 趣旨

「特別支援教育」が法律上明確に規定されて以来13年を迎え、滋賀県では平成28年3月、「滋賀のめざす特別支援教育ビジョン(実施プラン)」が公表されました。

障がい者の権利に関する条約の批准や、それに伴う「障がいを理由とする差別の解消の推進に関する法律」をはじめとする国内法の整備や、インクルーシブ教育システムに関する国の動向など、障がいのある児童・生徒を取り巻く環境の変化に伴い特別支援教育の一層の推進を図るものです。

本市では、平成29年3月「栗東市特別支援教育基本ビジョン」を策定し、栗東市における特別支援教育の推進に向け、園・学校・関係機関が連携・協働するためのものとなりました。

第Ⅰ期特別支援教育推進計画は、それを受けて、児童等の自立と社会参加の実現を目指すため、関わる全ての人や関係機関が協力・連携し、よりよい支援を構築するために策定しました。そして、第Ⅰ期計画のもとに、平成30年~32年度(令和2年度)の3年間取り組みました。その成果と課題をもとに、第Ⅱ期は令和3年度~7年度の5年間の計画を策定するものです。

2. 計画の名称 「第Ⅱ期栗東市特別支援教育推進計画」

3. 計画期間 令和3(2021)年度から令和7(2025)年度までの5年間

4. 計画の位置づけ

「栗東市特別支援教育推進計画」は、「第6次栗東市総合計画(基本計画)」の策定に伴い、令和2(2020)年には学校教育に関する「第3期栗東市教育振興基本計画」の方向性を受けて、特別支援教育を推進するための計画として位置づけられています。

(1)本市の特別支援教育推進の基本となるものです。

(2)本市の最上位計画である「栗東市総合計画」を受け、また、他の分野別基本計画との整合性を確保しながら推進するものです。

(3)教育行政を取り巻く環境や、財政状況の変化に対応して、弾力的に運用するものです。

(4)この中で示す方向や施策について、市民の理解と協力及び積極的な参加を求めるものです。また、国・県に対しては、積極的な支援と協力を期待するものです。

5. 計画策定の方法

- ・栗東市特別支援教育推進協議会推進計画策定部会(学校教育課、幼児課、発達支援課)6回開催予定
- ・教員等からの意見聴取
- ・パブリックコメントの実施

6. 基本目標

子どもたちに関わる全ての人や関係機関などが協力し、互いに認め合い共に育つ教育をすすめていくことこそが、新しい社会づくりにおいて大変重要であるということを考慮し、特別支援教育に関する様々な施策を実施するとともに、特別支援教育のさらなる充実を図るための基本目標として策定を進めていきます。

令和5年以降の栗東市成人式の開催について（案）

《はじめに》

平成30年6月13日に民法成年年齢を20歳から18歳に引き下げることにする法律が成立し、令和4年4月1日から施行されることとなりました。他方、成人式については、開催の具体的な方法が法律等で定められているわけではなく、各地方公共団体の判断で決定するものです。そこで、本市では長年1月にその年度に20歳を迎えられた方を対象に成人式を実施してまいりましたが、法律の施行に伴い令和5年以降の開催について検討を行う必要が生じました。

《栗東市成人式の開催状況》

- ・ 対象者 当該年度に満20歳となる市民
- ・ 開催日時 成人の日の前日の日曜日 13：30から
- ・ 会場 栗東芸術文化会館「さきら」 大ホール
- ・ 内容 式典、記念行事
- ・ 参加者の状況

	平成30年	平成31年	令和2年
対象者	705	760	795
参加者	523	578	612
参加率	74%	76%	77%

《滋賀県内自治体の動向》

滋賀県内では19のうち16市町が20歳で実施すると決定されました。残る本市以外の日野町と豊郷町についても12月までには20歳での実施を決定する意向を確認しています。また、開催時期についても全ての市町が1月の成人の日を含む3連休に実施する予定です。

《20歳開催のメリット・デメリット》

○ メリット

- ・ 定着している
→ 現状参加率が高く、行事として定着している。また、20歳になる年度の1月に成人式があるという意識も対象者はもちろん保護者を含む市民全般に定着している。
- ・ 新成人が落ち着く時期である
→ 多くの方が進学や就職を終えて、落ち着く時期である。
- ・ 同窓会的意味合いがある
→ 中学、高校等の友人、恩師との久しぶりの再会の場でもある。

○ デメリット

- ・ 飲酒、喫煙問題が発生する
→ 飲酒、喫煙が許される年齢であり、一部のマナーの悪さから式典やイベント

- に対する影響が懸念される。
- 成人式の名称を使えない
 - 20歳で開催する根拠となる法律もなく、成人式の名称も使用できない。市が祝う意義自体も疑問視される恐れがある。

《18歳開催のメリット・デメリット》

○ メリット

- ・ 飲酒、喫煙を禁止できる
 - 飲酒、喫煙が許されない年齢であり、これらの心配が軽減される。
- ・ 成人式の名称、内容等変更する必要がない
 - 現状通り市が祝う意義もあり、名称、内容自体も現状どおりで問題ないと思われる。
- ・ 成人に対する自覚促進
 - 「成人の日」に合わせた開催ができることから、成人式開催の目的の一つである「成人としての自覚」を促す場として位置づけできる。

○ デメリット

- ・ 開催時期の検討する必要がある
 - 行事として定着している現状1月開催は進学や就職の大切な時期であり、開催が困難であることが想定され、他の時期に変更する必要がある。開催時期によっては趣が異なる内容となる。
- ・ 保護者に対する負担の増加する恐れがある
 - 進学時期に相当な出費があり、それに加えて成人式関連費用の支出は保護者への負担となる恐れがある。
- ・ イベント実施への影響
 - 現在成人式に引き続き、「はたちのつどい」として新成人の企画、運営によりイベントを実施しているが、現役の高校生が多いため、18歳新成人の実行委員確保が困難となることが考えられる。
- ・ 成人式開催会場の問題
 - 18歳開催とした場合、令和5年には18～20歳の3学年同時、あるいは経過措置として2学年ごと（令和5年は19、20歳、令和6年は18、19歳対象者）による分割案が考えられるが、いずれの場合も現状以上の会場の確保が必要となる。

《アンケート結果》

成年年齢引き下げ後の成人式のあり方について検討するため、市内にある高校に依頼し、令和4年度成人式開催時に18～20歳となる現在の高校1～3年生を対象にアンケートを実施しました。

○ 令和5年以降の成人式は何歳を対象にするのが良いでしょうか？

18歳	232人	18.8%
19歳	18人	1.5%
20歳	956人	77.5%
無回答	5人	0.4%
その他	22人	1.8%

- 令和5年以降の成人式はどの時期に実施するのが良いでしょうか？
- | | | |
|------------|------|-------|
| 成人の日を含む3連休 | 823人 | 66.7% |
| 上記以外の1月 | 62人 | 5.0% |
| 3月(春休み等) | 211人 | 17.1% |
| 4～5月(GW等) | 70人 | 5.7% |
| 8月(お盆休み等) | 21人 | 1.7% |
| 無回答 | 12人 | 1.0% |
| その他 | 35人 | 2.8% |
- 成人式に出席したいと思いますか？
- | | | |
|-------|------|-------|
| 出席する | 760人 | 61.6% |
| 出席しない | 62人 | 5.0% |
| 分からない | 401人 | 32.5% |
| 無回答 | 10人 | 0.8% |

《栗東市成人式の今後の方向性》

栗東市では民法の改正により成年年齢が18歳に引き下げられる令和4(2022)年度以降についても20歳を対象とし、成人の日の前日の日曜日に事業を実施します。

従って、18歳新成人を対象とした成人式は実施しません。

【理由】

- ・ 長らく20歳になる年の1月に開催することが続いており、市民全体に一定定着している。
- ・ 18歳を対象とした場合、対象者の多くが進学や就職の大切な時期であり、参加者の減少が予想され、かつ記念行事の開催についても、実行委員会等への参画に協力が得にくい。
- ・ 20歳という年齢は飲酒や喫煙も含め、全ての年齢制限がなくなる区切りの年齢である。
- ・ 民法改正後の令和5年は18歳を対象とすると、19、20歳の青年への対応が難しい。
- ・ アンケート結果より、約8割が20歳での開催を望まれている。また、実施時期についても約7割が成人の日を含む3連休を望まれている。

《今後の課題》

- ・ 20歳を対象とすることにより、成人式の名称が使えなくなり、今後検討する必要がある。
- ・ アンケートの自由記述にも18歳を選んだ方からは、成人となるけじめとして成人式を18歳でという内容のものが多くありました。このことから市として成人式は20歳を対象として実施するとしても、18歳の成人の自覚と責任を促す取り組みを検討する必要があると考えます。

※ 今後の社会的状況の変化等により、18歳での成人式開催の流れ等が出てきた場合は、その時点で検討を行います。

成年年齢引き下げ後の成人式に関するアンケート調査
結果報告書

栗東市教育委員会

2020年(令和2年)10月

【1】目的

平成30年6月13日、民法の成年年齢を20歳から18歳に引き下げる内容とする民法の一部を改正する法律が成立し、令和4年4月1日から施行されます。そこで栗東市では成年年齢引き下げ後の成人式のあり方について検討しており、その一環として、令和4年度成人式開催時に18～20歳となる現在の高校1～3年生を対象にアンケートを実施し、参考資料とするものである。

【2】調査期間

令和2年8月17日～令和2年9月30日

【3】調査対象

市内に存在する3高校に通う高校生計 1289 名
滋賀県立国際情報高校(生徒数 704 名)
滋賀県立栗東高校(生徒数 578 名)
滋賀県立豊話学校高等部(生徒数 7 名)

【4】調査方法

高校を通じて依頼を行い、アンケート用紙を配布・回収を行った。

【5】回収状況

全体 回収数 1,233 通 (回収率 95.7%)
滋賀県立国際情報高校 669 通(回収率 95.0%)
滋賀県立栗東高校 557 通(回収率 96.4%)
滋賀県立豊話学校高等部 7 通(回収率 100%)

【6】調査結果

問1 あなたは現在高校何年生ですか？

1年生	406人
2年生	408人
3年生	419人

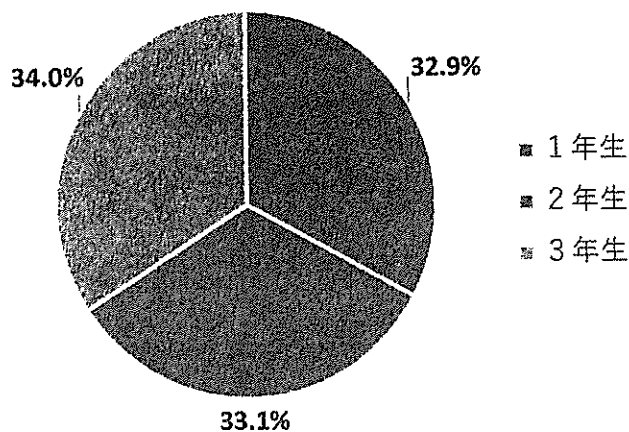


図 1

問2 あなたは令和5年以降の成人式は何歳を対象に実施するのが良いと思われますか？

全体

18歳	232人
19歳	18人
20歳	956人
無回答	5人
その他	22人

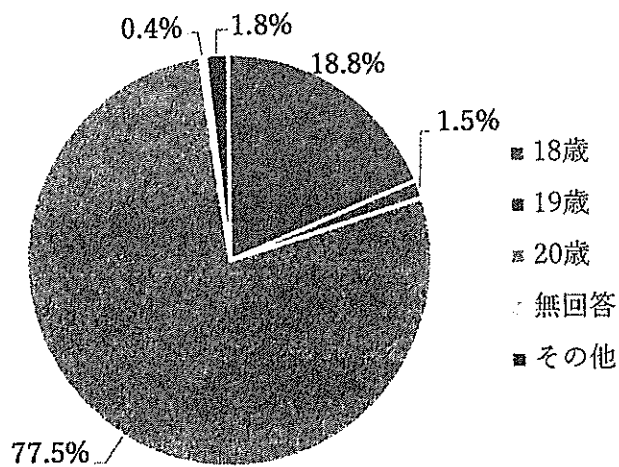


図 2

年齢別

【高校1年生】

18歳	106人
19歳	7人
20歳	285人
無回答	2人
その他	6人

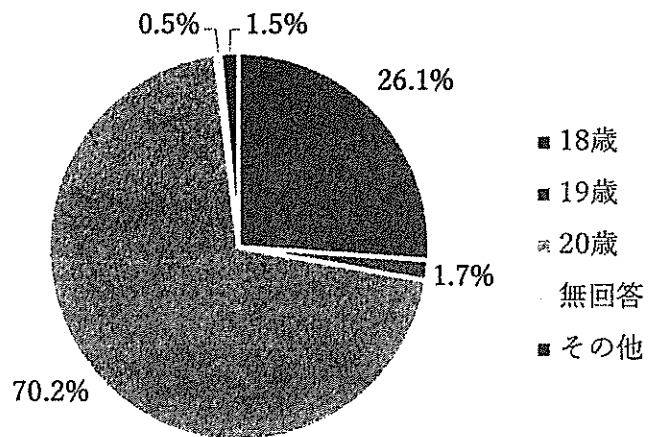


図 3

【高校2年生】

18歳	75人
19歳	6人
20歳	317人
無回答	0人
その他	10人

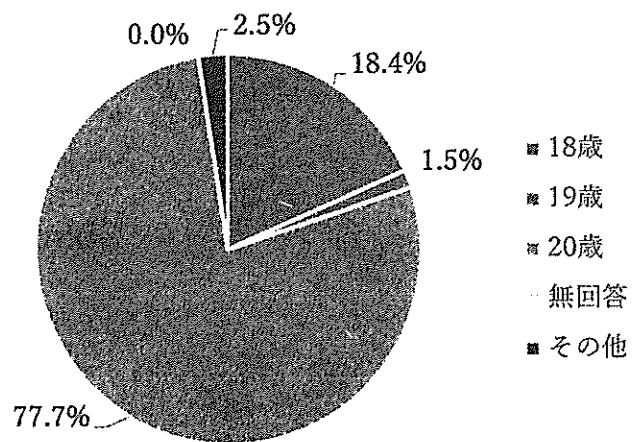
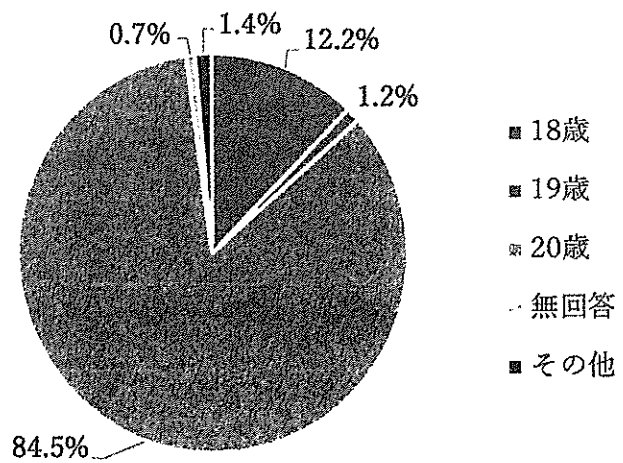


図 4

【高校3年生】

18歳	51人
19歳	5人
20歳	354人
無回答	3人
その他	6人



問3 問2での答えの理由は何ですか？理由があれば簡単にお答えください。

18歳が良いと回答された方の意見としては、最も多かったのが「法律で18歳が成人になったから、合わせるほうが良い」でした。その他主なものとしては、「選挙権も含めて、18歳でできることが増えたから」、「就職や進学で自立したり、親元を離れたりするから」、「18歳は十分大人だと思うから」、「海外では18歳が多いから」などがありました。

19歳が良いは回答数が少なく、記述数がほとんどないことから省略します。

20歳では、「今まで20歳だったので、変えない方が良い」が1番多く、次に「20歳でないとお酒が飲めない、タバコが吸えない」が多かったです。その他には「20歳がきりが良い」、「18歳は受験や就職で忙しいから20歳が良い」、「18歳は早い」などがありました。

問4 あなたは令和5年以降の成人式ほどの時期に実施するのが良いと思われますか？

1月の3連休	823人
その他の1月休日	62人
3月（春休み等）	211人
4～5月（GW等）	70人
8月（お盆休み等）	21人
無回答	12人
その他	35人

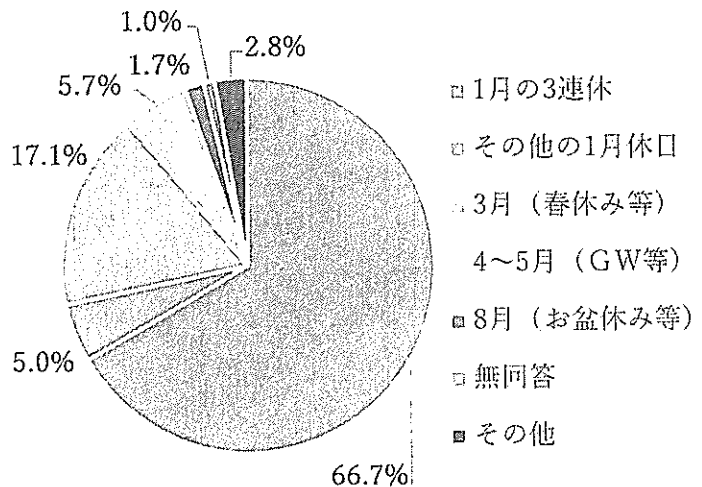


図6

問5 問4での答えの理由は何ですか？理由があれば簡単にお答えください。

1番多かったのが「1月の成人の日を含む3連休」では、「成人の日に近いから」と「今までと同じが良い、変えると混乱する」という意見が多数でした。次に多かった「3月（春休み等）」ですが、「長期休暇（春休み）があるから」、「ほとんどの人が誕生日を過ぎて20歳になっているから」、「新しい生活（就職や進学）が始まる人がいるから」、「季節が良いから」といった意見がありました。その他の選択肢については、回答数が少なかったため省略します。

問6 あなたは成人式に出席したいと思っていますか？

出席する	760人
出席しない	62人
わからない	401人
無回答	10人

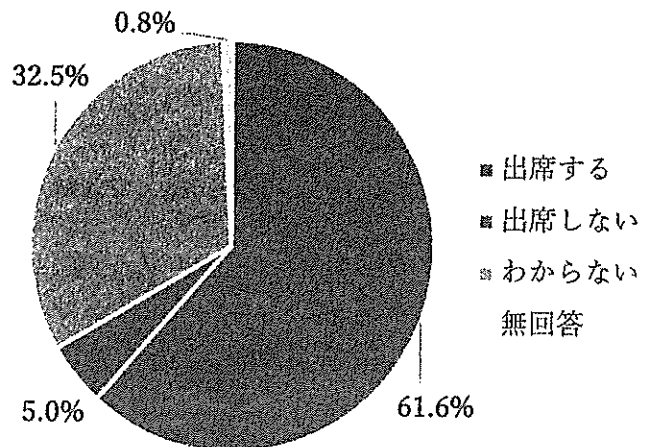


図 7

問7 成人式に関して何かご意見やご希望があればお書きください。

全体的に回答数が少なかったのですが、概ね成人式には好意的な記述が圧倒的に多かったです。主なものとしては、「楽しみにしている・楽しくしたい」、「一生に一度の大切な日です」、「なくさないでほしい」、「今までどおりが良い」などがありました。

また、新型コロナウイルス感染症に関したところでは、「新型コロナウイルス感染症が終息するまでは開催すべきでない」という意見があり、反対に「何とかして今年度の成人式は開催してあげてほしい」という両方の意見も見受けられました。

そして、少数ですが否定的な意見としては、「一部マナーの悪い人がいる」、「会いたくない人がいる」、「興味・関心がない」などの理由から参加したくないといった意見もありました。

今回の成人年齢の引き下げに関したこととしては、「成人式を他の年齢（学年）と一緒にするのはやめてほしい」といった意見が多数記述されていました。

